

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
福祉心理基礎演習	田中 武士	演習	2		1,2	2	1,2,3,4
授業概要 授業目的	受講生同士の対話を通じて、各人の関心あるテーマを発見することをめざします。取り組むテーマは各自が自由に設定してください。「学ぶ」ための基礎を習得しながら、各自が様々な文献や資料などを持ち寄り、個別のテーマを広い視野で検討することを目的とします。受講生同士の交流の中で、学習上のさまざまな困難の中にも楽しさや面白さ、知的刺激が得られるような場としていきたいと思えます。						
到達目標	①テーマ発見のために自主的に行動できる ②グループでの協同的な行動ができる ③社会人としての基礎的教養を身につけられる						
回	学習内容						
1	基礎研究への関心（楽しく面白く学ぶために）						
2	基礎研究の方法と心得						
3	日常生活に問題を発見する						
4	生活問題から社会問題へ						
5	問題意識の醸成を図る						
6	協同の楽しさを感じる						
7	社会の出来事と自らの生活とのつながりを知る						
8	自らの関心と研究への高まり						
9	研究中間報告会						
10	グループワーク実践						
11	グループワークの活用方法						
12	研究報告書の作成準備						
13	研究報告書の作成						
14	研究報告書の修正						
15	研究報告書の仕上げ						
予習内容 復習内容	予習：授業計画を参考に、日頃から新聞記事等に目を通し社会の状況に触れておく。 復習：授業を通じて生まれた自らの気づきや問いについて、文献等を用いて深めるよう努める。						
教科書	・指定のテキストは使用しません。適宜レジュメと資料を配布します。 ・参考文献：授業中に紹介します。						
成績評価	自らのテーマについての発表（50%）と演習への参加状況（50%）を総合的に評価します。						
実務経験	医療機関や在宅介護支援センターなどでソーシャルワーカー（社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員）として20年以上の勤務経験あり。						
その他 特記事項	授業は受講者と意見交換をしながら進めるため、主体的な態度での参加を求めます。						